

ネットワーク会員に聞きました!

今回のアンケートテーマは「ツッコミたくなる当て字・熟字訓」です。

思わずツッコミたくなる言葉を教えていただきました!(回答者:24名)

植物

やつがしら
九面芋 | サトイモの一品種。
親芋を中心に小芋がたくさんできて
大きな塊となる。茎と芋は食用。

なんで?
頭が八つなのに面が九つ?
8なのか9なのかハッキリして!

「八頭」とも書く、この漢字に複数会員からツッコミが。
どうしてこうなったのでしょうか…。

はらん
蜘蛛抱蛋 | ユリ科の多年草。

なんでやねん!
「虫」部が含まれる漢字が3字もあるのに、
植物名。読み方の文字数も漢字数より
少なく、ツッコミどころが多い!

お弁当に入っている「バラ」の元となった身近な
植物ですが、「蜘蛛抱蛋」と書かれると
想像ができませんね。

むかご
零余子 | ヤマノイモなどの葉のつけねにできる
球状の芽。食用。
肉芽(ニクガ)。珠芽(シュガ)。

へえええ
数学用語かと思った。

たしかに「那由多」のように、数詞を表す言葉として
「零余子」はありそうです。

※文面は、ご投稿内容を元に編集しています。
※単語の意味は「漢字ペディア」を参照。

動物

かみきりむし
天牛 | カミキリムシ科の甲虫の総称。
体は細長く、触角はぎわめて長い。
頑丈な大あごがあり、枝などをかみ切る。

まじか
麒麟に並ぶような獣かと思ったら、
そんな身近な(?)虫だったとは!
天井と牛井が合体したメニューか!

もっと大きくて空を飛ぶ、想像上の動物の雰囲気
がありますね。長い触角を牛の角に見立てた中国名が
由来とのことです。

あおうま
白馬 | 宮中の年中行事
「白馬節会(あおうまのセチエ)」に
用いたウマ。

なんで?
思い切り「白」と書いておきながら
「あお」と読むのは不思議。「見た目だけ
で判断するな」という戒め…?

「白馬節会」では、元々青毛の馬を用いていましたが、のちに白毛の
馬を用いるようになり、読み方は「あおうま」のまま漢字を「白馬」と
改めたことから、このような事態に。

その他

みいら
木乃伊 | 死体が、腐らず原形に近い
形を保って乾燥し固まった
もの。

うーん
当て字なのに一つも読みが合って
いないし、「伊」の位置が
どこか間違っている気がする。

由来について、大修館書店が運営するWebサイト「漢字文化資料
館」によると、中国からもたらされた「木乃伊」表記と、ポルトガル人
による「ミイラ」という音が結びついたとのことです。
参照:<https://kanjibunka.com/kanji-faq/old-faq/q0127/>

編集部より コメント

ご回答ありがとうございました! 特に動植物の名前は、何回見ても読めないような当て字が多いですね。ツッコミたくなる
気持ちが伝わってきます。こちらに載せきれなかったご回答の一部はメルマガ等で紹介予定です。これからも読めない
当て字・熟字訓に出合ったときには、ツッコんでください!

研修会 報告

第29回 会員向け研修会を開催いたしました

2021年7月4日(日)に、第29回会員向け研修会として、講演を動画配信しました。
ご講演内容を簡単にご紹介いたします。

訃報

ご講演をいただきました荒川清秀先生は、8月14日、がんのためご逝去されました(享年71歳)。荒川先生は長期にわたってNHK教育テレビで中国語講座を担当され、また研究面では中国語と日本語の語彙についての比較研究でとりわけ大きな成果を挙げられました。そのご研究は昨年春に刊行された『漢語の謎——日本語と中国語のあいだ』(ちくま新書)など多くの書物に結実され、内外の研究者から高い評価をうけておられます。まだ71歳とあまりにも早いご逝去に、学界は偉大な先達を失った悲しみにくれています。本講演を最期の講演として臨んでいただいたことに深く敬意を表するとともに、謹んでご冥福をお祈り申し上げます。 合掌。

(注)本稿は最終稿をご本人に確認していただくことが叶わなかったことから、親交のある阿辻哲次漢字文化研究所長がご本人の意を汲み確認修正を行い、ご遺族のご了承を得て掲載するものです。図版は全て阿辻所長の責任において選択したものです。

なお、聴講された方に後日送付するとご案内しておりました当日資料の送付ならびにご質問への回答も叶わなくなりましたこと、お詫び申し上げます。何卒ご理解賜りますようお願い申し上げます。

日本と中国の漢字と漢語

愛知大学名誉教授、博士(文学) 荒川 清秀 氏

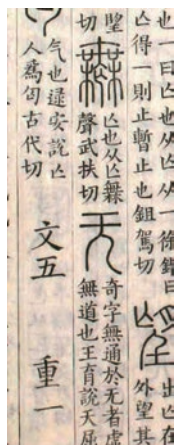
1. 常用漢字と中国の簡体字の差はどこからきたか

日本で使われている常用漢字と、中国で使われている簡体字に見える字形上の差はいったいどこからきたのでしょうか。

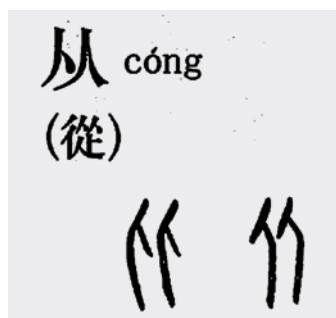
たとえばいま中国で「無」の簡体字として使われる「无」を例に挙げると、「無」はもともと人が舞っていることを意味する文字でしたが、それが「～がない」という意味の否定詞と同じ発音だったことから、そのあて字として使われました。それに対して「无」は、最古の漢字字典とされる『説文解字』(西暦100年)では「無」の「奇字」という書体でこの「无」を掲げています。このことから「无」という漢字も古くから存在したことが確認できますし、それが早くに日本に伝わり、例えばお墓や掛け軸などで「南无阿彌陀佛」と、「無」の代わりに使われてきました。

次に「从」は、現代中国語では「従う」という意味で使い、さらに「従前」とか「従来」などというように、「～から、from」という前置詞としても使われています。「从」という字形は甲骨文字から見られ、二人の人間が前後に並んでいる形から、「人が人にしたがう」という意味を表します。その後「从」の下に足跡を示す文字(「走」の下部)が加えられ、さらに「彳」(行人偏)が加わって、ある人が誰かの後ろにつき従って道を歩くという意味になりました。

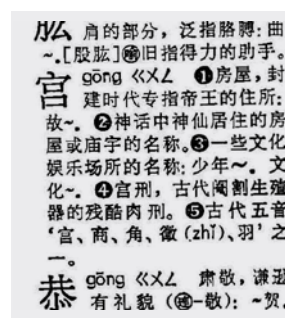
これが「従」の本来の構造ですが、中国では人が二人いる「从」を含んだ形が残り、一方、日本で使われる「従」は、古くは唐代の書家顔真卿が書いた『八閔齋会報徳記』(772年)などにも見られますがずっと俗字とされ、それが戦後の当用漢字字体表によって規範的な形になりました。



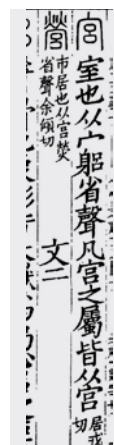
『説文解字』の無と
その次に「奇字」として掲げられる「无」



甲骨文字に見える「从」
甲骨文字典 王本興編 北京工艺美术出版社 2010



新華字典の宮



『説文解字』の宮



もちろん「従」と「從」では、「從」のほうが本来の字形です。

字典が漢字の世界を大きく分けた例もあり、「宮」と「宮」がその一例です。最古の漢字字典である『説文解字』では真ん中がつながった「宮」が使われていて、それが1600年以上も後に編纂された『康熙字典』(1716年)にも継承されました。しかし手書きでは古くから日本でも中国でも、真ん中のつながっていない「宮」が主に使われていました。日本の古い神社などではその名残が見られます。その後日本では一般的に「宮」が使われるようになりましたが、手書きを重んじた中国では「宮」が用いられ、いまもたとえば『新華字典』など現代の規範的な字典でもそ

の形が使われています。

手書き体を重んじるか、字典による伝統性を重んじるかという二つの考えの違いによって、漢字の世界が分かれたのです。

そのほかにも、「天・天」(上下の横線のどちらが長い)や「歩・歩」(「少」右肩の点の有無)では右側にある中国字形が本来の形を残していますし、日本では厳密に区別される「巳・巳・己」が、中国ではほとんどが「巳」の形になっています。また「角・角」などの字体の差は「宮」と同じく『康熙字典』以後に生まれているなど、日本の常用漢字と中国の簡体字の差にはさまざまな背景があるのです。

2. 日本と中国語の漢字の意味

字体だけでなく、日本と中国で意味が異なっている漢字も多数存在しています。

まず例に挙げるのは「靴」という漢字です。「靴」は中国語では「長靴」を意味しますが、日本では長靴に限らず履物の総称として使われます。なぜ、このような違いが生まれたのか、歴史を踏まえて考えていきましょう。

中国では、かつて「履・屨」という字がクツを指しました。中国の文献で「靴」がはじめて見えるのは『隋書』礼儀志で、そこに「靴は履なり、事に便なるを取り、戎服に施す」と記されています。「異民族の服に用いる」という意味で、騎馬民族が履いていたクツと解釈されています。ここから日本においても「靴」が「革製の長靴」を指す言葉として伝わったという研究があります。

ちなみに日本で「靴」という漢字がさまざまな場で使われるようになったのは、明治時代に西洋靴が導入されてからです。この時はじめに作られたのが軍隊用の長靴、すなわち「軍靴」でした。「長靴」であれば、「ナガクツ」とも読めますが、「軍靴」は「グンカ」としか読めません。ここから「カ」という音＝「靴」という漢字の使用が増えて、西洋靴といえば「靴」という字が使われるようになったと考えられます。つまり「靴」がクツの総称として使われた由来は「軍靴」から来たのです。

次に「猪」を考えます。この漢字は日本では「イノシシ」だけを指すのに対して、中国では「ブタ」を指します。この違いが生まれたのは、日本ではイノシシの家畜化に成功し

なかったことにあります。「猪」は本来「ブタ」と「イノシシ」の総称で、両者は未分化でした。しかしイノシシの家畜化に成功しなかった日本においては「ブタ」がいないので、結果的に「イノシシ」単体を指すようになったのです。

身体名詞においても、例えば「牙」と「嘴」は中国ではそれぞれ「歯」と「口」を指し、「股」は「また」の他に「もも」とも読みますし、「腕」は中国では「手首」を指すため、鉄腕アトムは中国のアニメでは「鉄臂阿童木(アトム)」になるなど、多様な差が存在しています。

最後に単語の違いを挙げると、『勉強』は中国では『嫌々ながら無理に努力する』ことを指し、日本のように『学問に努める』ことではない。むりやりするという『勉強』という言葉は、中国語の原義からは完全に矛盾している」という説があります。

しかし明治初期の日本では、福沢諭吉の『西洋事情』などからも伺えるように、「勉強」は「励む、すすんで行く」という意味を持っていました。この用法はもともと「四書」の一つである『中庸』に「或ひは安んじて之を行なひ、或ひは利して之を行なひ、或ひは勉強して之を行ふ。其の功を成すに及びては一なり」(「之」は「道」を指します)と使われている用法で、江戸時代まではどこの藩校でもかならず「四書」(論語・孟子・大学・中庸)を教えていたので、『中庸』の文章は当時の人々にとっては常識でした。それゆえ明治の文化人はこの「努力して～する」という意味で「勉強」という言葉を用いたのです。

次回研修会は

オンラインのみでの開催に変更いたします。

皆さまのご参加をお待ちしております! ※詳細は同封のチラシにてご確認ください。

漢字教育サポーター 研修会報告

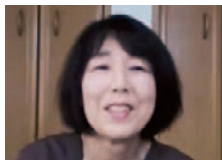
- 日時: 2021年7月10日(土) 10:30~11:30
- 参加者: 64名
(Zoomウェビナーで配信)
- 研修会内容: サポーター講演会
「オンラインで体験!
漢字教育サポーターミニ講座」

漢字教育サポーター第2期の会「知新会」では毎月1回の例会で一人15分のミニ講座を行い、サポーター同士で研鑽されているそうです。今回は実践的な講座を体験していただくべく、知新会所属のお二人の方にミニ講座を行っていただきました。

部首おえかき コロナ禍の漢字教室

かもしだ ひろこ
(鴨志田 裕子さん)

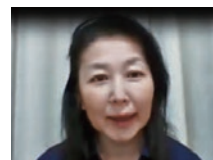
新型コロナウイルス感染症の流行以降、感染拡大防止の観点から、グループワークを行うことが難しくなりました。グループワーク形式でなくても楽しく部首を学習できる、小学生向けのプリントを使った講座について教えていただきました。



『さす』の漢字

つるた くみこ
(鶴田 久美子さん)

同訓異字の使い分けには、その漢字を選んだ人の考え方や気持ちが反映されています。「さす」という言葉を例に、それぞれの漢字の持つイメージをアニメーションで示しながら、「漢字を選んだ背景」を尋ねていく面白さについてお話しいただきました。



漢字教育サポーター第13回 リレーコラム

このコーナーでは、リレー形式で漢字教育サポーターの皆さまによる漢字や漢字教育活動に関するコラムを掲載します。

第13回は東京都にお住まいの小田部 洋平さんにご執筆いただきました。

オンラインイベントの長所

第3期漢字教育サポーター 小田部 洋平

この1年で外出に対する考え方が大きく変わってしまいました。以前はよく旅先で散策をし、街中で見かけるいろんな漢字を探すのが好きでした。近頃では旅行をすることも憚られます。漢字教育サポーター主催の交流イベント「国語漢字祭」も旅行を兼ねて毎回参加をしていました。

国語漢字祭とは2012年から年1回程度、名古屋を中心に活動しているイベントです。このイベントは漢字にまつわるクイズを中心に、時には体で漢字を表現するなど、全身を使う企画もあります。関東・関西の漢字好きと交流し、親睦を深め人脈を広げることが目的です。

昨今の情勢から2020年1月を最後に、国語漢字祭は対面で行われておらず、オンラインで主に活動しています。

オンライン開催のメリットは、イベントへ気軽に参加できるようになったことです。従来では参加するまでの準備がたくさんありましたが、オンラインではほとんど手間がかかりません。

さらに、開催頻度を上げる代わりに企画のテーマを1つに絞り、主旨を明確にしました。このことで

より気軽に参加できる仕組みにしました。

テーマがはっきりしているので、意見を聞いて次の計画を立てやすいことも魅力です。参加者からの意見を反映させ、前回のイベントから約1か月後の2021年5月に次の企画「漢字チキンレース」を実施できました。

これは国語漢字祭の人気企画のひとつですが、漢字の強者しか楽しめないデメリットも含んでいました。今回は初参加者と実力者を分けることで、そのデメリットを緩和させました。場所を気にすることなく、すぐにグループ分けができることもオンラインの利点です。

対面で行っていたイベントなので、オンラインでは会場の臨場感が味わえず少々物足りなく感じることもあります。早く対面で行いたいと思う反面、オンラインのメリットを享受してしまい、こちらもやめられそうにありません。

小田部さんからの紹介で

今回は神奈川県の間辺 美樹さんのコラムを掲載します。
お楽しみに!

1級・準1級編

漢字は迷うことだらけ…

でも、漢検ではルールを知っていれば迷うことなし！

漢検準1級で約3000字、1級となると約6000字が出題対象となります。多くの漢字には複数の読み方、複数の書き方が存在するため、勉強や受検の際、迷うことはありませんか。漢検ではそのようなことに配慮して「採点基準」を設けています。また、出題時にも設問文や文脈などで正解となる解答が明確に導き出せるように配慮しています。

複数の読み方・書き方のある漢字でも、漢検のルールをしっかり理解していれば、受検の際迷うことなく解答できるはずです！

最近の1級・準1級で出題された問題を紹介します。

設問文編 [2020年度検定問題より] ※問題形式と設問文は実際の検定と異なります

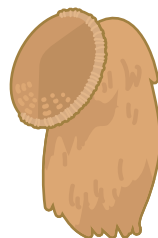
次の下線部分の読みをひらがなで記せ。(音読み)

準1級 蓑笠の翁が雨中釣りを垂れておる。

1級 当今流行の浪花節の一齣を聞かせる。

「蓑笠」は「さりゅう」？ それとも「みのかさ」!?

「一齣」は「いっせき」？ 「ひとこま」!?



ポイント

こちらの問題は設問文に「音読み」の指定がありましたので、音読みの「さりゅう」「いっせき」が正解！ 設問文をしっかり読んだら迷いもなくなるかも？

採点基準編 [2020年度検定問題より] ※問題形式と設問文は実際の検定と異なります

次の下線部分のカタカナを漢字で記せ。

準1級 タンスから一張羅の晴れ着を取り出す。

1級 念入りにユカンして経帷子を着せた。

「たんす」は「簞笥」？ それとも「簞笥」!?

「ゆかん」は「湯灌」？ 「湯灌」!?



ポイント

標準解答はそれぞれ「簞笥」と「湯灌」でしたが、実は検定では「簞笥」と「湯灌」も正解です！ 検定に向けた事前準備で迷いをなくしましょう！

解説

漢検の「採点基準」では「1級および準1級の解答は、『漢検要覧 1/準1級対応』（公益財団法人 日本漢字能力検定協会発行）に示す「標準字体」「許容字体」「旧字体一覧表」による。」と定めています。「簞」と「灌」は標準字体で、「筥」「澗」は許容字体に該当しますので、検定ではどちらでも正解です！





きずなの変化

漢字研究の大通りから一歩わきみちに踏み込めば、また違った景色が広がっています。このコラムでは漢字文化研究所の研究員が「漢字の小径」をご案内します。

漢字文化研究所とは、日本文化の側面から日本の漢字をつまびらかにする調査研究等を行うために、日本漢字能力検定協会内に置かれた組織です。

漢字文化研究所・研究員

小林 雄一



ことばには歴史的に醸成された意味・用法があり、同じ意味を表すことばでも、言語が違えばニュアンスが違ってきます。そのような問題が表面化しやすいのが翻訳で、今回は、翻訳の影響で意味・用法が変化したと推測される語として、「きずな」を取り上げます。

「きずな(きづな)」はその語のなかに「つな(綱)」を含んでおり、本来は動物をつなぎ止める綱を意味しました。そのような綱を人間関係に比喩的に用いたのが「恩愛の絆を断って出家する」のような用い方で、その束縛から逃れようとしても逃れられないものが「きずな」でした。つまり、伝統的な用法の「きずな」は人間同士の強い結びつきの、悪い側面と良い側面の両方を含意していたはずが、現在広く見られる「きずな」はその良い側面だけを意味しています。このような新しい意味での「きずな」が現れるのが近代です。

明治から戦前の新聞記事の見出しを調べていくと、次のような見出しがあります。「米国の「きづな」から脱れたいともがく生糸商」(読売、1929年¹⁾)。しかし、その数年後には次のような見出しが現れます。「強き絆で結ぶ比類なき親善」(朝日、1934年)、「野球こそ最も強き日米を結ぶきづな」(読売、1938年)。一つめの記事は悪い意味を含んだ「きづな」ですが、後の二つは良い意味で「絆(きづな)」を用いています。

「野球こそ～」の記事は、アメリカの野球監督のことばを翻訳したものですので、元の英語の影響

があるのかもしれません。そこで翻訳文学を探してみますと、コナン・ドイルの「グロリア・スコット号」の三上於菟吉訳(1930年)に「それが更に二人を結ぶ絆となつたわけだ」という箇所があります。この「絆」は男同士の友情で、原文は「it was a bond of union when I learned that (以下略)」とあります²。また、ロバート・ルイス・スティーブンスンの「帽子箱の話」の佐藤緑葉訳(1934年)に「愛情のきづなを断ち切るといふ事は」という箇所があり、原文は「to tear up the bonds of affection」とあります。ここは、将軍夫人に対する秘書の愛情を「きづな」と翻訳しています。

これらに見える「bond」について、明治以降の英和辞典を見ていくと、『新英和大辞典』(岡倉由三郎編、1927年)に「拘束力、束縛、羈絆、縁(えにし)、継(きづな) (bonds of affection)」とあり、「bonds of affection」という用例に対応する訳語として「継(きづな)」が現れます。

このような新しい「きずな」はいずれも1930年前後に現れる点が注目されます³。現在広く見られる「きずな」は、おそらくこのような翻訳の影響を受けたものの系譜にあると推測されます。

「きずな」の意味・用法の変化の背景には、社会のあり方の変化があるのでしょう。人間関係が固定化された近代以前から、流動的な近現代へ。束縛するものであった「きずな」は、それを積極的に結ぼうとする「きずな」へと変化していったのです。

1 漢字を現在通行の字体に改めた。また、新聞の引用には朝刊・夕刊の別、日付、面を記述すべきだが、字数の制約により省略した(以下同)。

2 1916年の内藤恒雄訳では同じ箇所を「つい交わりを結ぶ縁となつたのだ」と訳す。

3 紙幅の都合で省略するが、ダンテの『神曲』の山川丙三郎訳(1922年)や雑誌『太陽』1925年11月「家庭破綻の種々相と貞操問題」(久布白落実)に新しい意味での「きずな」の早い例が見られる。

1級に初めて合格しました！

漢検の最高峰1級に初めて合格した会員の喜びの声を紹介します。

初めて1級を受検したのは7年前。あの時の衝撃は今でもはっきり覚えています。問題用紙を開いた瞬間、頭が真っ白になりました。目の前には、見たこともない難解な問題がズラリ。結果は惨憺たるものでした。この瞬間、私の6年にも及ぶ長い戦いが始まったのです。

既存の問題集だけでは到底合格点に及ばないことを悟った私は、まず過去問の分析から取り掛かりました。複数の辞書を広げ、先輩方のブログ等にもお世話になりながら、自分なりの勉強法を見つけ出そうと必死でした。

この6年間、フルタイムで働きながら2人の子供に恵まれ、日々の仕事や家事・育児と並行しながら年一回程度の挑戦を続けてきました。睡眠時間を削っての勉強を数ヶ月、挙句の果てに不合格…折れかけの心を必死で奮い立たせ、勉強に励む日々でした。

そして迎えた6回目の受検。初めて確かな手応えを掴むことができました。結果は見事合格！あの時の感動は一生忘れられません。

そして、この経験は合格という結果以上に私に多くのものを齎してくれました。大きな困難にも挫けず立ち向かう力、そして乗り越える力。この自信を糧に、これからの人生を歩んで行きたいと思います。

(石川県 多田さん)

多田さんへのコメント

1級合格、おめでとうございます！フルタイムでのお仕事に加え、家事育児をされながら、漢検最難関の級に挑戦し続け、見事合格されたこと、想像を絶する努力に敬意を表します。過去問の分析など、ご自身の勉強法を確立されたことが合格につながったのかもかもしれません。これから何か新しい挑戦をすることがあっても、1級合格の経験が後押ししてくれそうですね。

完全リタイア後、記憶力維持を図るべく挑戦しました。初回(2013年2月)は76点から始まり21回目(2020年10月)161点にして合格しました。協会刊行の辞典と過去問や市販の問題集等を元に設問毎に例題ノートを作成、逐次例題を補充しながら反復練習を続けました。4年目に150点台を達成した後、闘病もあって一進一退の後、19年後半から150点台をキープ、今回ようやく合格点に達しました。記憶力に加え集中力も衰えることを実感しながらの受検でした。所期の目的に従い、今後も気力体力の続くうちは受検を続け、連続或いは複数回合格、更には点数向上を目指そうと考えています。これからもよろしくお願い致します。

★合格に向けて工夫したこと、励みになったこと

ア.協会刊行の漢和辞典、四字熟語辞典、過去問題集、市販問題集を利用した。

イ.設問別に例題をノートに拾い出し、それを反復練習した。

ウ.反復の時間間隔が空くと過去に解けたものが再び解けず、加齢に抗することの困難さを痛感する一方で、ゆっくりながら向上を実感できることは今後の励みになる。

(東京都 柿翁(77歳)さん)

柿翁さんへのコメント

1級合格おめでとうございます！足掛け8年、21回にわたる挑戦で見事合格されたこと、感激しました。反復練習が合格の鍵ですね。漢検生涯学習ネットワーク担当として、このようなお話を伺えると大変嬉しいです。今後も受検を続けられる予定とのこと、陰ながら応援しています！

漢字クイズ 難読地名

新潟県

今回は、新潟県の地名を紹介します。
以下の3つの地名は何と読むでしょうか。

- ①中束 (岩船郡関川村)
- ②新発田市
- ③芋島 (十日町市)



解答は8ページへ

お知らせ

会員通信への 投稿募集中!

会員通信を充実させるため、会員の皆さまからの積極的なご投稿をお待ちしています。

アンケートにご回答、もしくはご投稿いただいた方の中から抽選で3名の方に「今年の漢字」図書カード(500円分)をお送りいたします(当選の発表は賞品の発送をもって代えさせていただきます)。



会員向けアンケート回答方法

今回のアンケートテーマ「レア苗字コンテスト」

日本に約30万種類あると言われる苗字。皆さんのお知り合いに珍しい苗字の方はいらっしゃいますか? ぜひ教えてください! ご自身の苗字も大歓迎です。

右記の二次元コードを読み取るか右記のアドレスを入力し、2021年11月23日(火・祝)までにご回答をお願いいたします。

https://ssl.kanken.or.jp/webapp/form/16770_avy_310/index.do

※上記のアドレスにアクセスできない場合、メールもしくは電話にてお知らせください。郵送・FAX・メールいずれかの方法でアンケート用紙をお送りいたします。



1級に初めて合格しました!

あなたの合格体験が、1級を目指している方々の励みになります。どのようにして合格に至ったのか、「あなたの」体験をご投稿ください。

投稿内容: ①合格時期

②合格までの受検回数

③合格に向けて工夫したこと、励みになったこと

④合格した時の気持ち、感想

⑤今後の目標

※文字数: 項目①～⑤までの合計で500字以内

※対象: これまでに1級合格経験のある方

※当協会運営のWebサイト「漢字カフェ」に、お名前を伏せて掲載させていただく場合がございます。

投稿方法

①～④を明記し、メールまたはFAX、郵送にて下記の投稿先にお送りください。

①会員番号 ②氏名(ペンネームも可) ③電話番号

④各コーナーへの投稿内容やご意見・ご感想

投稿先 日本漢字能力検定協会

生涯学習ネットワーク担当

メール: lifelong@ic.kanken.or.jp

FAX: 075-532-1110

郵送: 〒605-0074

京都市東山区祇園町南側551番地

次号の締切日: 2021年11月23日(火・祝)

※投稿・会員通信へのご感想は随時受け付けております。

※お名前・ご連絡先を投稿される場合、掲載しても差し支えないかご確認ください。

※ご投稿いただいた内容は、当協会運営のWebサイトに掲載させていただきます場合がございます。

※未成年の方は保護者の方の同意を得て、ご投稿をお願いいたします。

※全てのご投稿を掲載、採用できるわけではございません。また、原稿は一部割愛・校正させていただくことがあります。

漢字クイズ

難読地名 新潟県

解答

① なかまるけ (中束)

② しばたし (新発田市)

③ おのしま (葎島)

【今回の一字】 苧 (準1級)

音: チョ 訓: からむし・お

意味: ①からむし。イラクサ科の多年草。

②お。カラムシやアサの繊維をより合わせて作った糸。

参考:「漢検 漢字辞典[第二版]」・「漢字ペディア」※「漢字ペディア」は登録商標です。

オリジナル漢字クイズ・パズルを募集中! 本ページの投稿先までお送りください。

メールマガジン

登録者
募集!

漢検 生涯学習ネットワーク会員向けメールマガジンには登録されていますか?

外部講座や漢検の最新情報、漢字クイズなどの内容を月に1回程度配信しています。メディアへの出演依頼があることも!

メルマガ登録を希望される方は、生涯学習ネットワーク登録変更フォームから、「メールマガジンの登録」を「希望する」に変更してください。登録したけれどメルマガが届いていない、という方も再度ご登録してみてください。



https://ssl.kanken.or.jp/webapp/form/16770_avy_103/index.do



公益
財団法人

日本漢字能力検定協会

本部 〒605-0074 京都市東山区祇園町南側551番地
※「漢字検定」「漢検」は登録商標です。

<https://www.kanken.or.jp/>



0120-509-315

月～金9:00～17:00(祝日・お盆・年末年始を除く)
※検定日とその前日の土・日は窓口を開設
※検定日・申込締切日は9:00～18:00

